



## 2. 指標設定

成果指標	指標名	受入れ体制の充実		目標年度	指標の設定理由				
	数値	5ヶ所			H26	豊後大野市きらきらこどもプランにおいて、児童の健全育成に向け児童館事業を推進することになっている			
活動指標	指標	a	施設情報の発信・周知	b	児童の居場所づくり	c	相談業務の充実	d	保護者相互の交流
	数値	目標	随時	目標	5ヶ所	目標	随時	目標	随時

## 3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H21	H22	H23
受入れ体制の充実	ヶ所	5ヶ所	5ヶ所	5ヶ所
		100%	100%	100%

活動指標名	単位	H21	H22	H23
a	施設情報の発信・周知	—	—	—
b	児童の居場所づくり	5ヶ所 100%	5ヶ所 100%	5ヶ所 100%
c	相談業務の充実	—	—	—
d	保護者相互の交流	—	—	—

## 4. 課題と対応

課題
児童館のあり方(指定管理、直営)
対応(改善点等)
指定管理施設が2ヶ所あるが、いずれも24年度末までの契約となっていることから、引き続き指定管理を基本とするが、運営委託も含めて検討する。

## 5. 事業費・・・H21～H23（決算額）、H24（予算現額）

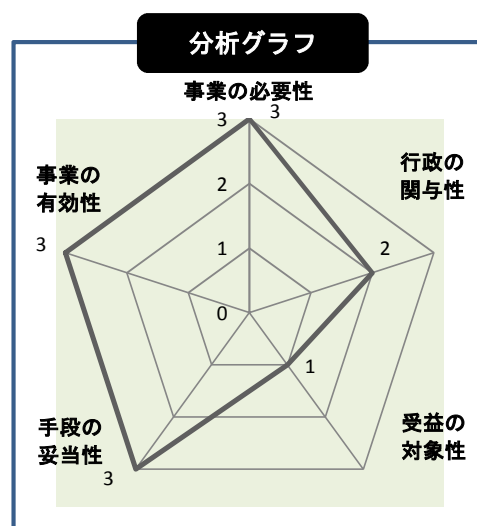
決算額(千円)		H21	H22	H23	H24
		23,141	20,863	21,962	23,661
うち経常経費		21,259	19,131	21,962	23,661
財源内訳	国費				
	県費	884	479	200	
	市債				
	その他		100		
	一般財源	22,257	20,284	21,762	23,661
うち経常		20,375	18,552	21,762	23,661
事業費に係る人件費		1,920	1,971	1,935	1,932

## 6. H25年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
児童健全育成の観点から5施設を維持し、前年並みの予算を確保する。

## 7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 児童健全育成推進のため必要な事業である
② 行政の関与性	責任領域の精査	2 今後指定管理等の導入が考えられる
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 児童・乳幼児及びその保護者に限られているため
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 児童の健全な居場所作りを促進するため、情報の発信周知及び相談業務の実施等は適切であると判断できる
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 目標に對し100%の達成率であり、有効性は高いと判断できる



## 8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き、経費節減に努めるとともに、児童館運営のあり方について検討すること